

基本目標2 認め合い高め合う豊かな心と、健やかな体の育成

- ④ 国や郷土を愛する心と自己肯定感を養うとともに、いのちを大切にする心や他者を思いやる心を育みます。
- ④ 体力の向上や学校給食を通じた食育、読書活動の推進など、心身の健全な成長を支えます。

具体的な取組 （教育振興基本計画の施策番号）	こどもの発達段階に合わせた図書館資料の選書・充実(施策8)	担当課 図書館
内 容	こどもが郷土への理解と愛着を深められるよう、小牧について学べる「こまきふるさとカルタ」を作成するなど、こども向けの郷土資料の充実を図ります。	
達成状況	<p>「こまきふるさとカルタ」(全46句)の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み句の選定は、司書が様々な小牧の郷土資料を参考にしながら、地域や年代のバランス等を考慮して行いました。読み句は五・七・五調とし、平易な言葉を用いることで記憶に定着しやすく、馴染みやすい内容としました。 <p>「こまきふるさとカルタ」の活用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/13(土)～9/20(土)、中央図書館1階イベントスペースの壁面全面を使用して大判カルタ展示を行い、最終日には大判カルタ大会を実施しました。(参加者：幼児から大人まで計49名) ・11/18日(火)には、中央図書館見学时に、カルタを使ったミニ郷土クイズを実施しました。(小牧原小学校：2年生89人) 	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性の高い郷土資料をこども向けにわかりやすく編纂した資料の数は依然として少なく、今後も様々な形で資料の収集に努める必要があります。 ・完成した「こまきふるさとカルタ」の知名度もまだ十分ではないため、今後も、様々な機会に宣伝、広報、イベント実施などを通して周知、活用を促していく必要があります。 	
今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き「こまきふるさとカルタ」を活用し、こどもが郷土への理解と愛着を深められる機会を提供します。 ・「すべての人が楽しめる」ことを目的に、「こまきふるさとカルタ」のバリアフリー版(点訳版・音訳版)を作成し、図書館所蔵資料として活用します。 ・こども向け郷土資料を集めた児童郷土コーナー(棚)を図書館・各図書室に整備します。 	
評価委員の意見等		